

令和 8 年度第 1 回一関市食育推進協議会 会議録

- 1 会 議 名 令和 8 年度第 1 回一関市食育推進協議会
- 2 開催日時 令和 8 年 6 月 2 日（火）午後 2 時から午後 3 時まで
- 3 開催場所 一関保健センター 多目的ホール
- 4 出席者
 - (1) 委 員 小野寺拓也委員（会長）、佐藤律子委員（副会長）、伊東陸子委員、佐藤一則委員（代理：千田光柳氏）、及川善行委員、三浦智恵美委員、大森亘委員、林苗子委員、小山祐二委員、千葉美穂委員、菅原雪枝委員、田中久美子委員、岩渕三枝子委員、石田かつこ委員、千田広子委員

※欠席者 堀込真委員

- (2) 事務局 鈴木淳副市長、佐藤和幸健康こども部長、佐藤幸一健康こども部次長兼健康づくり課長、伊藤睦哲健康づくり課長補佐兼健康増進係長、畠山陽介健康づくり課主任保健師、佐藤千尋健康づくり課栄養士、小野寺晴香健康づくり課栄養士、坂本寿究子こども家庭課長、岩渕芳枝こども家庭課栄養主任主査、木村幸子学校教育課栄養主任主査

5 議 題

- (1) 報 告
令和 7 年度食育の取組について
- (2) 意見交換
いちのせき健康づくり推進計画（仮称）について
- (3) その他

6 公開、非公開の別 公開

7 傍 聴 者 1 人（うち報道機関 1 人）

8 挨 拶

鈴木副市長

本日は、お忙しいところ、一関市食育推進協議会に御出席いただき、誠にありがとうございます。皆様には、日頃より、市の食育推進に御理解と御協力をいた

だき、厚く御礼申し上げます。

本協議会は、食育の推進を図るため、委員の皆様から御意見や御提言をいただく場として設置しているところであります。

「食べることは生きること」、食は命の源ですが、今日、食環境は大きく変化しています。飲食店での「外食」に加え、市販の弁当や惣菜など調理済み食品を利用する「中食」の増加により、食の選択肢が広がっています。

一方で、脂質の多い食事に偏りやすいなど、健全な食生活を実践することが難しい状況でもあります。このほかにも、家庭や地域で受け継がれてきた伝統的な食文化の継承機会の減少、食品ロスといった食に関する社会的課題への対応も求められています。

このような状況を踏まえ、市の風土や食文化などの特性を生かしながら、食に関わる人々への感謝や思いやりの心を育み、食べることの大切さへの理解を深めるとともに、安全・安心な食べ物を選択する力や、望ましい食習慣を身に付けるために、「食育」の推進が欠かせません。

そのため、現行の第4次一関市食育推進計画では、家庭、保育施設や学校、地域、食育推進団体、生産者、行政などが連携して、それぞれの役割を担い、健全な食生活の実現や、豊かな食文化の継承などの取組を推進してまいりました。

本年度が計画の最終年度であることから、これまでの評価を行うとともに、令和9年度からの新たな計画の策定を進めているところです。

新たな計画につきましては、「第5次一関市食育推進計画」と「第三次健康いちのせき21計画」をまとめて一つの計画とすることにより、子どもから高齢者まで切れ目のない包括的かつ一体的な取組を推進していこうとするものです。

この計画の策定に際しましては、市民の皆様や関係機関の皆様からの御意見を反映し、より実効性の高い計画を目指しております。

そのため、今年度は本協議会の開催を3回予定しておりますので、委員の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

本日の会議では、令和7年度の食育の取組状況についての報告及びいちのせき健康づくり推進計画（仮称）について、御意見をいただきたいと思います。

委員の皆様には、忌憚のない御意見をいただきますとともに、今後とも、食育の推進のため、御支援、御協力をお願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

9 会長及び副会長の選出

互選の結果、会長に小野寺拓也委員、副会長に佐藤律子委員がそれぞれ選任された。

10 報 告

令和7年度食育の取組について

次第と資料1に基づき事務局から説明を行った。質疑応答等なし。

11 意見交換

いのせき健康づくり推進計画（仮称）について

資料2に基づき事務局から説明を行った。質疑応答等なし。

12 担当課 健康こども部健康づくり課